

KKR 札幌医療センターに通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、手術で摘出された残余標本の検査と通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、掲示などにより情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 「ヒト胃癌、大腸癌におけるがん関連蛋白(Crm1、KPNA1 および KPNB2) の発現に関する研究」

[研究機関] KKR 札幌医療センター

[研究責任者] 大原 克仁 (KKR 札幌医療センター 消化器科・医師)

[研究の目的]

胃癌、大腸癌の治療法の開発のため、「がん関連蛋白(Crm1、KPNA1 および KPNB2) の発現」が組織においてどのように発現し、どの様ながん関連遺伝子と関係しているのかを検討することを目的としています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

胃癌および大腸癌の患者さんで、2000 年 1 月 1 日から 2007 年 12 月 31 日の間に当院外科で手術治療を受けた方

●手術残余標本（検体）による検査

上記の期間で手術を受けた方から摘出されて残った標本を用い、「Crm1、KPNA1 および KPNB2」に関する検査を行います。

●利用するカルテ情報

年齢、性別、組織型、分化度、病期、予後など

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に検体を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道豊平区平岸 1 条 6 丁目 3-40

KKR 札幌医療センター消化器科・腫瘍内科

担当医師 大原 克仁

電話 011-822-1811